

# 七ヶ宿町の地域学校協働活動

## 1 今年度の事業の取り組みについて

七ヶ宿町の協働教育は、協働本部がこれまで実施・調整してきた事業をもとに、地域・家庭・学校が相互に連携して子供を育てる環境づくりを進め、地域・家庭の教育力向上を目指し事業を展開してきた。これまでと同様に福祉部局との連携事業を継続して行ったほか、関係機関と連携しながら各種事業を展開することができた。今年度より地域学校協働活動推進員を配置。

## 2 地域学校協働本部について

協働本部：七ヶ宿町教育推進協議会（S59年設立 構成員18名 会議2回／年）

地域学校協働活動推進員：1人 統括コーディネーター：1人 地域コーディネーター：1人

関係団体：七ヶ宿町学校運営協議会（H28年設立 構成員14名 会議3回／年）

## 3 事業紹介

### （1）家庭教育支援

事業名	内容	備考
子育て支援講座	保護者向けの子育てをテーマとした講座。 「生活リズム」についてのお話。	
「親子で人形劇を楽しむ会」	親子で人形劇を楽しく観劇することによって、子供たちの情緒の発達や人格形成に寄与する。	共催：関保育所、七教進
「人形劇とおもちゃの広場」	親子で人形劇観賞や木のおもちゃ遊び体験。	
保護者交流支援事業 「おやこ教室」	未就学児の保護者を対象に子供の成長や親同士の悩み相談など、育児に関する情報交換の場として設定。 料理の回は健康福祉課が担当し、工作や運動の回は公民館が担当する。	共催：健康福祉課
親子ふれあい料理教室	子供の食育は、小学校頃までが発育・発達の重要な時期であり、成長著しい大事な時期を親子が共に調理体験から食事の大切さを学ぶとともに、愛着醸成を図る。	共催：健康福祉課 協力：食生活改善推進員
親子ふれあい工作教室	地域の暮らしの魅力を認識、再発見してもらうきっかけとし、町への愛着形成につなげる。また、ふれあいの機会とし、親子の絆と豊かな心を育むことを目的とする。	陶芸教室



保護者交流支援事業「おやこ工作教室」



「おもちゃの広場」

## (2) 地域活動支援

事業名	内容	備考
ジュニア・リーダーの育成	<p>子ども会活動に必要な技術・態度等について学習し、積極的に活動できる次代のリーダーを育てる。</p> <p>①S J L C 「ぼっぼ組」サークル活動（定例会・研修会）</p> <p>②青少年指導者研修会（初級研修会）</p> <p>③地区子ども会へ派遣</p> <p>④子ども会育成会事業</p> <p>⑤自主企画事業（ふるさと祭りへの出店・夏まつり開催・ひなまつり工作）</p> <p>⑥その他、町内イベントへ派遣</p>	<p>①会員数：25名</p> <p>②理論・実技研修（計3日間）</p> <p>③令和7年度は要請なし</p> <p>④工作・レクリエーション</p> <p>⑤ふるさと祭り（町イベント）、ひなまつり作品は、水と歴史の館特別展に出品</p> <p>⑥3件（観光協会、まちづくり(株)、教育委員会）</p>
NO！ぼっち運動	<p>高齢者が安心安全に暮らせる地域づくりのため、関係機関が連携し合い横断的な事業を推進する。</p> <p>①NO！ぼっち会議</p> <p>②NO！ぼっち手紙運動</p> <p>③あいさつ＋声掛け運動</p>	<p>①12の関係機関 運動内容の計画、協議</p> <p>②町内小中高校の児童生徒から高齢者世帯に手紙を郵送（128世帯）</p> <p>③子供や地域住民、郵便局員など、あいさつ＋声掛けを行うよう広報</p>



ジュニア・リーダーの育成（初級研修会）



ジュニア・リーダーと遊ぼう

### (3) 学校教育支援

事業名	内容	備考
地域人材活用事業	学校からの要望に応じ、地域の人材を講師として紹介し、様々な学習活動等を支援する。	事業によって中止・延期有り
	横川交流会（笹巻づくり）（1・2年） イチゴの収穫体験（1・2年） そば打ち体験・そば菓子づくり （総合3・4年） 源流米づくり（総合3・4・5・6年） 和太鼓演奏（総合5・6年） 租税教室（社会5・6年） グラウンド・ゴルフ講習会・大会（全学年） スキー教室・大会（全学年） わらじで歩こう七ヶ宿（全学年） 蛤山登山（3・4・5・6学年） さつまいもの苗植え・収穫（全学年）	七ヶ宿小学校
	七ヶ宿町内職場体験（総合1・2年） 地域交流学习（総合3年） 学校畑電気柵設置（技術3年） 保育実習（家庭3年） 租税教室（社会3年） 人権教室（道徳全学年） 応急手当講習（保健体育全学年） 交通安全教室（全学年） 開校記念式典（全学年） スキー教室・大会（全学年） わらじで歩こう七ヶ宿（全学年）	七ヶ宿中学校
学校音楽祭	町内の保育所・小学校・中学校・高校が一堂に会して発表する音楽祭。児童・生徒の交流を図り、町民に子供たちの元気な姿と音楽を鑑賞する機会を提供する。	協働本部（町教育推進協議会）が主催
七ヶ宿町本読み応援隊	地域ボランティアが保育所や小学校を訪問して絵本の読み聞かせを実施する。	月1回程度 研修会1回
図書利用促進	学校図書の利用促進に向けた取組を支援するため、関係機関を集め、情報の共有、課題を整理・確認するほか、関連事業を組み立てる。併せて町図書の利用促進、子供も大人も一体とした読書推進を図る。	①担当者会議 ②読書通帳の発行 ③スタンプカードの発行 ④生徒作成ポップ作品展示



地域人材活用事業（源流米づくり・稲刈り）



地域人材活用事業（地域交流学习）

## 4 成果と課題

### （1）家庭教育支援

- ・健康福祉課と連携して年8回の保護者交流の場を設けることが出来た。保護者の考えを聞ける場として、行政側のメリットも感じている。引き続きニーズを把握しながら、持続可能な事業展開をしていくことが課題である。

### （2）地域活動支援

- ・ジュニア・リーダーの初級研修では、町の企業から協力をいただき、町内のキャンプ場施設を初めて利用させてもらうことができた。数年ぶりの宿泊を伴う研修となり、地域の魅力に触れながらの内容で実施することができた。サークルには新たに3名（中学1年生全員）が加入し、自主企画にも意欲的に取り組むことができています。部活動等との調整が必要なため、学校との連絡を密にしていくことが求められる。
- ・NO！ぼっち運動では、社会福祉協議会による高齢者が児童・生徒へ手紙の返事を書く支援も継続して行われており、手紙を喜んでくれている高齢者からの声が児童・生徒に届き、意欲向上に繋がっている。

### （3）学校教育支援

- ・今年度から地域学校協働活動推進員を配置し、各学校からの相談や調整役として活動することができた。
- ・体験活動や学習活動を通して、地域住民と関わり社会性を養い、地域の一員であることを考え、課題を発見し、行動する機会となった。
- ・本読み応援隊の活動を順調に行うことができた。ボランティアの養成や新たなメンバー募集のため、「読み聞かせ基礎講座」を開催したものの、新規加入には至っていない。
- ・小中各校において地域の人材を活用する仕組みが確立されており、スムーズな活用が行われている。事務局は不足した場合等相談を行っている。幅広い人材の確保が課題である。

## 七ヶ宿町 七ヶ宿町立七ヶ宿小学校(総合的な学習の時間)「七ヶ宿おいしんぼたんけん」

○市町名 七ヶ宿町

○学校名 七ヶ宿町立七ヶ宿小学校

○期 日 令和7年9月5日(金)

○内 容

総合的な学習の時間(3・4年)

「七ヶ宿おいしんぼたんけん」

- ・七ヶ宿の基幹産業に成長しつつあるそば作りについて理解を深める。
- ・そばの栽培、収穫、振興について、探究活動に取り組む。
- ・そば打ち体験活動を通して、生産者や湯原地域の人々の思いや苦勞、工夫などを理解し、七ヶ宿に暮らす自分の生き方について考える。
- ・そば打ち(本時)、そば菓子(パンケーキなど)作りを体験し、それを機に、今後の七ヶ宿町でのそばの振興について考え、具体的な製品についてのアイデアを出す。  
⇒実現できそうなものを選び、実際に試作品を作ってみる。

○講 師

農民そばや芭蕉庵 山田 岳彦 氏

○指導補助(協力)

七ヶ宿町地域学校協働活動推進員

成田 知将 氏

○児童の声

- ・そば打ち体験は初めてだったので、きちんとそばができてよかったです。難しかったのは、そばを細く切るところです。(3年)
- ・そばを切るのが楽しかったです。でも、油断すると指を切るかもしれないと思ったら、ちょっとこわかったです。(3年)
- ・初めてそば打ちをやってみました。生地を棒で伸ばすところが楽しいと思いました。次は生地で違うものを作りたいです。(4年)
- ・そばを細かく切らなければならないのだけど、極太になってしまいました。でも、楽しかったです。また、やってみたいです。(4年)
- ・そばを上手に切ることができました。自分で作ったので特別な感じがして、私の大好きなうどんよりもおいしく感じました。(4年)



○講師から

七ヶ宿の農作物と言えば、もちろん「源流米」に代表される米が有名ですが、「そば」もそれに肩を並べられる程の特産品にしたいというのが、私たち“そば打ち職人”としての願いです。

今回の「そば打ち」体験で、子供たちは、しっかりと真面目に話を聞き、私がそばを打つ姿を真剣に見つめながら、活動に取り組んでくれました。

後片付けのお手伝いなども、進んで行ってくれて感心しました。

これからは、七ヶ宿の「そば」をもっと盛り上げるためにどうしたらよいかを子供たちと一緒に考え、子供ならではの自由な発想で、そばを使ったアイデア商品を考え出してもらえたらうれしいですね。

(農民そばや芭蕉庵 山田 岳彦)



### ○教職員の声

これまで、そばの栽培から収穫、調理まで、すべての指導をお願いしていた芭蕉庵の山田益広氏が、御子息の岳彦氏に指導を託されたので、活動内容を一部改定し、栽培や収穫についてはSNSを活用した探究活動で代替し、そば打ち、そば菓子（パンケーキなど）作りに加えて、「今後の七ヶ宿町でのそばの振興に向けてのアイデア製品を考え出す」という活動を組み込みました。始めは子供たちの中から、先輩たちが体験してきた栽培や収穫ができないことを残念がる声も聞こえてきましたが、自分たちが考えた「アイデア製品」が試作されるということで、意欲は高まってきていると感じています。

今回の「そば打ち」体験では、講師の山田氏による丁寧な下準備と、静かなる情熱がじわじわと伝わってくる指導により、意欲的かつ円滑な活動ができました。顔に付いたそば粉を拭いもせず、一心不乱に生地を練り、延ばしていく子供たちの

表情が印象的でした。そば職人の皆さんの「ふるさと“七ヶ宿”を、そばでもっと盛り立て、更にすてきな町にしていこう！」という夢と、それに向けたたゆまぬ努力を子供たちは肌で感じながら、自分たちなりに心を込めて、そばを打つことができたと思います。

その後、秋休みに「そばやそば粉を使った商品アイデア<第1弾>」を考えてくる課題を出しました。「そば粉ショートケーキ」「そば粉シュークリーム」「そば粉たこ焼き」など、楽しいアイデアが出てきて、今後の活動がとても楽しみです。



### ○教育事務所から

ふるさと七ヶ宿を愛し、夢と志を持って未来を創造する児童の育成を目指している七ヶ宿小学校。地域住民との交流・体験活動は、ふるさとの対する学びや気づきを与えると同時に、子供たちの豊かな心を育むすばらしい機会になっていると感じました。



# 七ヶ宿町立七ヶ宿小学校

〒989-0525 刈田郡七ヶ宿町字利津保 16-1  
TEL 0224-37-2320  
FAX 0224-37-2326  
児童数 51名 P会員数 34名  
E-mail chief-shichi01@town.shichikashuku.miyagi.jp



横川地区の食文化  
笹巻きづくりを学ぶ  
交流会

防災について  
学習する  
防災体験学習

町が一体となって  
取り組む  
わらじで歩こう七ヶ宿

地元のスキー場で  
地域ぐるみで行う  
スキー学習



かしこい子

やさしい子

たくましい子

学校教育目標「ふるさを愛し、夢と志を持って、未来を創造する児童の育成」



# 七ヶ宿町立七ヶ宿中学校

〒989-0529 宮城県刈田郡七ヶ宿町字瀬見原 1 生徒数 19名  
TEL 0224-37-2360 FAX 0224-37-2387

地域課題解決に住民と共に挑戦  
地域交流学習

地域の方と一緒に地域を学ぶ  
町を学ぶ特別授業

全員が町のイベントスタッフ  
わらじで歩こう七ヶ宿



総合的な学習の時間に、町の課題解決のために、地域の方々の協力を得ながら地域貢献を行った。



地域で活躍する方々を招き、話を伺った。地域の現状や可能性、地域への思いを知り、地域を考える機会となった。



他地域からの参加者へのガイドや休憩所補助などの活動を通し、交流を深め、地域の一員として貢献した。